副理事長　井星幸雄

急速に変化していく社会や環境に対し多くの人が対応を求められているなか従来からの社会問題である少子高齢化や労働者不足に人口の都市集中化と多くの課題が追い打ちをかけている今、デジタル化の発展により社会問題への解決に新たな一手を投じようとしています。ＪＣＩ八女は６５年の節目を迎える今こそ地域の発展のため、グローバルな価値観を持つことやデジタル技術の取り組みを行い、明るい豊かな未来を創ることが必要です。

まずは、日本経済には欠かすことのできない海外とのつながりや考え方に多く触れあいグローバルな発想のできる人財の育成が必要不可欠ではないかと考えます。そして、外国語を勉強するだけでは無く、実際に交流を行い海外の文化や習慣、伝統などを学ぶことで多様性が生まれるだけでなく八女地域の良さも新たに見えてきます。さらに、新たな発見から郷土愛の醸成につながり多くの変化が生まれ、より良い八女地域の発展に進んでいきます。また、最先端のデジタル技術やデータの活用を率先して取り入れていき、もっと身近なものとすることで、社会課題の解決と経済発展への兆しが見えて来るのではないかと考えます。そして、この活動や運動を副理事長として理事長の意思を紐解き室長と委員長と共に今しか出来ないことを考え事業の構築へと導きます。さらに、委員長から委員会メンバーへと想いが伝わっていくことで同じ思想をもった同志を募ることが出来ると確信いたします。また、八女市長が任期満了につき八女市長選挙が予想され、八女市の課題解決を考えるために、公開討論会を開催し候補者のマニュフェストを発信することで、より良い八女地域の発展に寄与していきます。

色々な場所で多くの人々が多様性とグローバル化に取り組んでいるなか、地方ではなかなか未来が見えてきません。ＪＣＩ八女の活動や運動から新たな価値の発見へと成果が身を結び、過去と未来を結び、人の想いを結び、ともに未来を創ります。